

災害等廃棄物等に関する状況確認【情報共有フォーマット】

～現段階で把握している状況を記載してください。わからないところは空欄のままとしてください。 提出後すぐに修正となっても問題ありません。～

- の項目は、早期復旧に向けて、できるだけ早期に把握、共有が望ましい情報です。
- の項目の情報は、把握でき次第、記入・更新いただきたい情報です。

※第2報以降で変更した箇所は赤字としてください。
※必要に応じて、行を追加して記載してください。

市町村・一部事務組合名：	〇〇市	課室名：	〇〇〇〇〇課	担当者名：	〇〇、〇〇
電話：	XX-XXXX-XXXX				
メールアドレス：	XXXXXXXXXX@XXXXXXXXXX.lg.jp				
報告時点：	第1報	報告日時	2022/6/13	11:29現在	
↑ 報告番号を入力		↑ [Ctrl + ;] を入力 ↑ [Ctrl + :] を入力			

1. 廃棄物処理施設・浄化槽（市町村設置型）の被害状況 ～現段階で把握している状況を記載してください。わからないところは空欄のままとしてください。～

処理施設等に被害を受けて、平常時に対応している生活ごみ・事業ごみやし尿等の処理に影響がある場合には、他市町村からの支援を府県で調整するために把握するものです

廃棄物処理施設・浄化槽（市町村設置型）の被害状況を記載				（項目の情報は、把握次第、記入・更新）			
施設種別	施設名	施設住所	被害状況	稼働状況		復旧の見込み等	廃棄物処理施設災害復旧事業補助金の要否
			（有／確認中／無） ※プルダウン選択	稼働停止日	稼働再開日		（必要／不要／不明） ※プルダウン選択
焼却施設	クリーンセンター〇〇	〇〇市〇〇町 1 - 2	被害あり	20xx/6/8		煙突の損壊（〇月〇日頃補修見込み）	必要
浄化槽	浄化槽（市町村設置型）	〇〇市〇〇町 2 - 1 0	被害あり	20xx/6/8	20xx/6/10	停電・断水〇月〇日に解消、本体及び排水管の破損、修繕済み	必要
粗大ごみ処理施設	〇〇リサイクルセンター	〇〇市△△ 3 5 番地	確認中	20xx/6/8			
し尿処理施設	〇〇汚泥再生処理センター	〇〇市□□町 3 - 3	被害なし	20xx/6/8			

※施設が複数ある場合、同一市町村であっても複数行に記載してください。
※「被害なし」と確認できていない場合は、「確認中」を選択してください。

2. 平常時の収集運搬体制等の被害状況 ～現段階で把握している状況を記載してください。わからないところは空欄のままとしてください。～

収集運搬体制の構築可否を確認し、他市町村や関連団体等からの支援の必要性の判断のめやすとして把握するものです

収集運搬の被害状況を記載				
分類		被害の有無	平常時と同じ対応の可否	(被害ありの場合に記載) 平常時と同じ対応の可否の理由
		(有／確認中／無) ※プルダウン選択	(可／否) ※プルダウン選択	
収集運搬体制	ごみ	被害あり	平常時と同じ対応が可能	委託会社1社が被災したが、他の委託会社での対応が可能であるため
	し尿	被害なし		
処理施設等への道路状況		被害あり	平常時と同じ対応はできない	クリーンセンター〇〇へのアクセス道路が土砂崩れのため通行止めとなっている

※「被害なし」と確認できていない場合は、「確認中」を選択してください。
※平常時のごみ等：平時から収集運搬・処理を行っているごみ（生活ごみ・事業ごみ・し尿等）

3. 避難者の状況 ～防災部局等に状況を確認して、最新の内容を記載してください。現段階で把握している状況を記載してください。わからないところは空欄のままとしてください。～

避難所で発生する避難所ごみやし尿の対応負担の大きさを確認し、他市町村や関連団体等からの支援の必要性の判断や内容検討のめやすとして把握するものです

避難者の発生状況を記載			
避難者の状況	避難所数（箇所）	避難者数（人）	(その他補足情報)
(有／確認中／無) ※プルダウン選択			
避難者あり	8	500	仮設トイレのし尿の収集運搬車両が不足している。

※「被害なし」と確認できていない場合は、「確認中」を選択してください。

4. 家屋の被害状況 ～防災部局等に状況を確認して、最新の内容を記載してください。現段階で把握している状況を記載してください。わからないところは空欄のままとしてください。～

被害の大きさを確認し、他市町村や関連団体等からの支援の必要性の判断や補助金の必要性のめやすとして把握するものです

家屋の被害状況を記載		(項目の情報は、把握次第、記入・更新)						
被害状況	被災状況	全壊（棟）	半壊（棟）	一部破損（棟）	床上浸水（棟）	床下浸水（棟）	災害廃棄物発生推計量（t）	災害等廃棄物処理事業補助金の要否
								(必要／不要／不明) ※プルダウン選択
被害あり	家屋の被害多数	10	50	300	0	0	2,320.0	必要

※「被害なし」と確認できていない場合は、「確認中」を選択してください。
※被害棟数が少ない場合でも、「被害あり」として記載してください。（支援の必要性のめやすとして被害の規模を確認するため）

5.1. 集積所・仮置場等の状況 ～現段階で把握している状況を記載してください。わからないところは空欄のままとしてください。～

設置状況や未管理（指定外）の集積所の発生状況等を確認し、他市町村や関連団体等からの支援の必要性の判断のめやすとして把握するものです

集積所・仮置場等の状況を記入・更新			
分類	設置・発生状況	箇所数	(その他補足情報)
	●集積所・仮置場 (設置有／調整・準備中／設置無) ●未管理（指定外）の集積所 (発生有／発生無／確認中) ※プルダウン選択		
集積所	設置あり	20	
仮置場	設置あり	1	
未管理（指定外）の集積所	発生あり	3	高齢者が多い地区で指定外の集積所が発生した

※確認できていない場合は、「確認中」を選択してください。
※集積所と仮置場の違いは下記を参考にしてください。

条件	集積所（家の近くの一時的な仮置場）	仮置場（長期に渡って活用）
広さ	児童公園や集会場駐車場程度	運動公園や地区運動場程度
搬出作業・重機の利用	重機は利用できない広さ、大型(10t)車両による搬出はできない	重機が利用できる広さ、大型(10t)車両による搬出が可能
粗選別の有無	粗選別できる広さ	選別できる広さ
災害廃棄物の種類	主に片付けごみ	片付けごみ、解体・撤去による廃棄物
持ち込み方法	主に、自家用車(軽トラ・乗用車等)、手作業、一輪車、リヤカー等で持ち込み	主に、パッカー車、トラック、自家用車(ワゴン車、軽トラ等)等で持ち込み



▲集積所（家の近くの一時的な仮置場）の例

出典元：近畿地方環境事務所



▲仮置場（長期に渡って活用）の例



出典元：災害廃棄物対策フォトチャンネル

5.2. 仮置場の内容 ～仮置場を設置した場合は記載してください。 現段階で把握している状況を記載してください。わからないところは空欄のままとしてください。～

仮置場の設置や使用状況等を確認し、他市町村や関連団体等からの支援の必要性の判断のめやすとして把握するものです

仮置場名称	仮置場住所	敷地面積	内、 保管可能面積	受入期間		備考 (受入状況、保管状況、搬出状況等)	(公表されていれば) 仮置場情報ウェブサイトURL
		(㎡)	(㎡)	受入開始日	受入終了日		
〇〇公園	〇〇市〇〇町5-2	500.5 ㎡	360.5 ㎡	2022/6/20			http://～～～

※仮置場が複数ある場合、同一市町村であっても複数行に記載してください。
※保管可能面積とは、廃棄物受入前の面積の合計（通路等の面積は除く）をいう。

6. 課題および支援の要否等 ～現段階で把握している状況を記載してください。わからないところは空欄のままとしてください。～

課題や支援要請意向を確認し、他市町村や関連団体等からの支援の必要性の判断のめやすとして把握するものです。

課題の内容を記入・更新（なるべく具体的に）				対応方針等を記入・更新（想定できていなければ空欄で可）	
分類		課題の有無	(詳細記述)	支援の要否	(詳細記述)
		(有／調整中／無) ※プルダウン選択		(必要／必要になる可能性あり／不要) ※プルダウン選択	※必要な車両の種類や人員数がわかれば記載してください ※協定等で他市町村と直接支援について調整している場合は相手の 「市町村名」と「なにを調整しているか」を記載してください
収集運搬	平常時のごみ等※	課題なし			
	災害ごみ等※	課題あり	片付けごみを集積所から仮置場まで収集運搬する委託先がない	支援が必要	片付けごみの収集車両（平ダンブ車）とそのドライバーが足りないため、相互応援協定に基づいて〇〇市への応援要請を調整中、
集積所・仮置場等	集積所	課題なし			相互応援協定に基づいて県内の〇〇市から勝手仮置場の発生状況を 確認する職員の応援について調整中。
	仮置場	課題あり	現在、保管可能面積の80％程度使用済み。今後、ほぼ同量の災害廃 棄物が発生すると想定しているため、設置している仮置場だけでは不足 する	支援が必要になる可能性あり	仮置場確保のため〇〇部局と調整中
	未管理（指定外） の集積所	課題あり	対応方法がわからない	支援が必要になる可能性あり	環境省と電話で相談したい（午前中又は夕方希望）
処理先		課題あり	廃石膏ボードの処理先が見当たらず、仮置場で滞留している	支援が必要	県内では処理先確保困難、ブロック単位での調整希望
組織体制（人員）		課題あり	被害状況の把握、処理体制の検討のための事務系人員が足りない	支援が必要になる可能性あり	協定を締結している自治体からの応援を調整中
その他（あれば記載）					

※把握できる範囲で、なるべく具体的に記載してください。
※平常時のごみ等：平時から収集運搬・処理を行っているごみ（生活ごみ・事業ごみ・し尿等）、災害ごみ等：災害に伴って発生するごみ（片付けごみ等・避難所ごみ・仮設トイレのし尿等）